

道志ー加入道ーバン木ノ頭 バリルート

山行日 8月10(月) 天気: 晴れ

参加者 4名

記: SF

コース: 室久保林道公園 8:00 → 加入道山 10:30 → 白石峠 11:20 →
水晶沢ノ頭 11:40 → ジャガクチ丸 12:20 → バン木ノ頭 12:50 →
野外活動センター 14:00 → 室久保林道公園 15:10

加入道山に丹沢裏側道志より登る、道志は電車バス利用では、大変時間が掛かる為、車で移動行った、圏央道を相模原インターでおり戸塚より約1時間50分で、道志の湯近くの室久保林道公園に到着、この日は祝日の為すでに数台の車が止まっていた、駐車場の前の道を登って行くと直ぐに登山道入り口に、そこから人口林の中の緩やかな登りを登って行く、途中に横浜市区名の標識が出てくる、又鹿対策の為の金網があり、登山道にも金網があり、柱を移動しての通過する箇所が2か所あった、人口林を抜けると自然林となり右側に沢が現れる、途中崩落箇所があるが、トラバース用に道が整備されていた、約1時間位で、東屋のある場所に到着、ここから先が急登の九十九折の道で、尾根分岐まで続くこの日は気温も高く、尾根までは、風もなく非常に蒸し暑く汗も多く掻いた、加入道山は尾根分岐より、少し大室山方面にあり、荷物をこの場所にデポして空身で登っていった加入道山 山頂にはベンチもあり、すぐそばに避難小屋もある、ここから白石峠へ向かう尾道は緩やかな下りで、歩きやすい、白石峠まで行き、ベンチもあったので、ここで昼食タイムを取った、この場所は風が良く通り休憩中に少し寒さを感じた、次の目標のバン木ノ頭に向かう、登山道は緩やかなアップダウンを繰り返す、水晶沢ノ頭、ジャガクチ丸を通過し、バン木ノ頭に到着、正面に行くと畔ケ丸に行くが、今回は右側の尾根を、野外活動センター跡に向かう、ベンチの前を通り尾根に向かうがその先のロープが張られていて行先が林道へ下ると表示された標識が吊るされている、この場所はベンチで休みと、畔ケ丸への道と誤る事が多い為注意をしている、今回はこのルートを下山した、尾根は細いが踏み後はあり、途中に数か所尾根分岐があるが、よく見るとリボンがありルート誤りは少ないですが、コンパスでの確認は必要、こんなルートでの一か所山名標識があった檜ノ頭そこから先は人工林となり、枝打ちの枝が散乱し歩きにくい、又ルートも不明瞭となる沢への分岐に大きな標識があり行先の表示はあるが、踏み後は薄い、沢方面の歩き野外活動センター跡らしき場所の対岸に到着した、数量があるので渡渉場所を探しながら川に沿って下って行き、渡渉場所を見つけ対岸に渡り、すこし下った場所に林道へ続く道があり登って行き、林道に合流した、ここから約1時間林道を歩く、途中に沢の水がすごい勢いで出ている場所があり、コップも置いてあるので、乾いたのどを潤した、室久保林道公園に到着し、今夜の宿泊先の山荘水ノ元へ向かった。



ここが登山口 駐車場からは
数分歩く



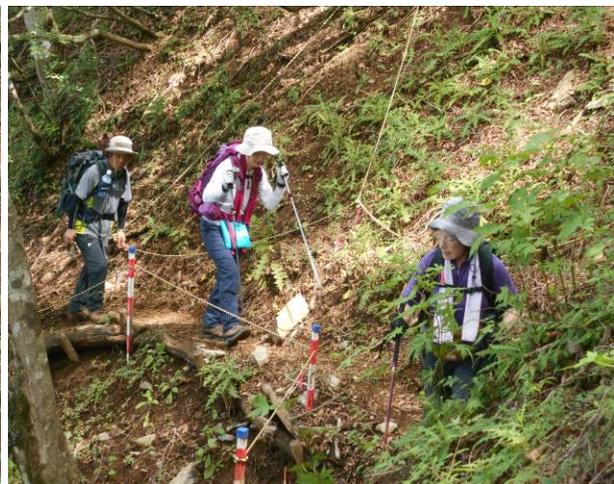
鹿柵用の金網が登山道も塞いでいる



東屋の先の登山道



急な登り風の無く非常に蒸し暑い



狭い箇所右側は一部崩落安全ロープあり



尾根分岐 加入道山と白石峠の
中間に



加入道山



加入道山の古い標識この奥が避難小屋



白石峠に到着 用木沢よりの登山者がいた



白石峠のベンチで昼食タイム



水晶沢ノ頭



シャガクチ丸



バン木ノ頭



バン木ノ頭のベンチ正面はバリルート



入り口の林道に下る標識
ロープが張ってある



バリルートですが山名標識がある



室久保川渡渉場所



山荘水ノ元 部屋等は民宿ではなく
山荘の内容 但し料理は豪華で
美味しい